

第1回加東市新型コロナウイルス感染症警戒本部会議の概要（2月28日）

内容：2月28日警戒本部に移行しました。

現時点で県内での発生報告はありませんが、政府の新型コロナウイルス感染症対策本部が2月25日に発表した『新型コロナウイルス感染症対策の基本方針』において、『まさに今が、今後の国内での健康被害を最小限に抑える上で、極めて重要な時期である。』との見解が示されたことを受け、2月28日に『加東市新型コロナウイルス感染症警戒本部【本部長：副市長】』に移行し、第1回加東市新型コロナウイルス感染症警戒本部会議を開催いたしました。

- ① 国内感染状況の現状把握
- ② 今後1～2週間（2/25時点で3/10頃まで）が感染拡大の抑制に向けての重要な時期であり、現時点において、3月中は引き続き警戒（情報収集・発信）を行う。
- ③ 市主催イベント等の開催に係る状況については、随時ホームページ、防災行政無線、KCV、安全安心ネットメールで周知。今後も政府見解や市の方針に基づき、決定すること。
- ④ 対策行動計画の具体的な内容を基に『県内発生期』、『市内・県域内発生期及び県内まん延期』に各部署での対応内容を再度確認し、今のうちから準備を行うことを確認。
- ⑤ マスクや消毒液は、備蓄数に限りがあるため、有効な活用・提供の時期や方法などを早急に検討・決定する。
- ⑥ マスクが入手困難な状態であることから、引き続き、咳エチケットなど、これまで市民の皆様に行ってきた周知を行うこと。

以上のことを協議しました。